

太洋ビル



<input type="checkbox"/> 認定番号	第118号	<input type="checkbox"/> 認定年月日	令和7年2月19日
<input type="checkbox"/> 所在地	東区代官町39-22		
<input type="checkbox"/> 建築年	昭和6年		
<input type="checkbox"/> 構造・階数	RC造	地上	5階、地下1階建て
<input type="checkbox"/> 概要	<p>桜通沿い、日本陶磁器センター（登録有形文化財、認定地域建造物資産）隣に立地しているオフィスビル。春田鉄次郎氏が陶磁器商社として建築したとされる。</p> <p>内部は堅固な構造であり、外観は昭和初期の名古屋モダニズムの代表的な意匠であり、壁面頂部に小アーチが連なるロンバルディアバンドを持ち、縦長の窓が連続で並ぶなど、控えめな装飾で端正な佇まいとなっている。</p> <p>戦災復興事業に伴う桜通拡幅の際に曳き家され、同時に北側に増築部分が建設された。</p>		